

情緒障害児短期治療施設

# さくらの森学園 だより



平成26年4月

春号

発行:さくらの森学園

## さくらの森学園に春が来ました



この春、さくらの森学園を巣立った子。  
この春、さくらの森学園の仲間になる子。

子ども達にとって、知らない場所で知らない人達に囲まれての生活のスタートは、どれだけの不安があるのでしょうか。

元の施設に戻りたい、家に帰りたいと枕を涙で濡らせる日もあるでしょう。

そんな想いでさくらの森学園にやってきた子ども達も、それぞれの課題と向きあい、職員や分教室の先生方からの愛情に包まれ、この春、溢れる笑顔で旅立ちの日を迎えました。

進路が決まった2人の子どもが、将来さくらの森学園で働きたいとの夢を持っていると聞いた時、職員が大好きで、生き辛さを抱えた子ども達の力になりたいと思う気持ちに、涙が出る程嬉しく思いました。

しかし、2人にはさくらの森学園に拘ることなく、これから新しい出会いや様々な経験を積む中で、もう一回りも二回りも成長し、それぞれの幸せの場所を見つけて羽ばたいて欲しいと願っています。

この春、分教室の先生方とも別れと出会いがありました。

離任式では、異動になった先生方から「初めは子ども達の言動に戸惑ったこともあったけれど、さくらの森学園の子ども達が、今までの教員生活の中で一番思い出深く印象に残っている」との言葉がありました。

新しくさくらの森学園の仲間になった子ども達にとって「さくらの森に来てよかった」と思ってもらえるように、分教室の先生方、職員一同心を合せて子ども達に寄り添っていきたいと思います。

施設長 中村 久美



12月26日(木)お正月を迎える準備として  
高知ファイティングドッグスさんをお招きしておもちつきを行いました。子ども、職員総出で交代で杵を持っておもちをついたり、つきあがったおもちを丸めました。ファイティングドッグさんのパワーとリズムの良さで息もぴったりに楽しくお餅つきができました。出来上がったおちは、きなこやあんこでみんなでおいしくいただきました。



12月27(金)子どもと職員で門松作りをしました。あらかじめ準備していた竹だけでは足りないというハプニングもあり、途中で男性職員が山へ竹取りに…(かぐや姫には出会えず…)  
その間、女性職員が切れないのこぎりと格闘しながら竹を切りました。午後やっと飾り付けに入り、園長先生や事務の職員がセンスよく飾ってくださりました！  
見事な出来栄で、良い年が迎えられました。



2月3日は節分！！  
分教室では小学部の男子児童が鬼役になって豆まきをしました。生活棟の方では華棟の女子からかわいいご指名があり、すぐに城前先生が鬼役をかって出てくださいました。城前先生ご苦労さまでした。  
職員の願いは『さくらの森学園の子どもたちが健やかに育ってくれること』です。きっとその願いにこたえて子どもたちも大きく成長してくれることでしょう！！



卒園生と最後の思い出を作ることを目的に、男子棟みんなでバイキングへご飯を食べにいきました。たくさんの料理の中から、それぞれの好きなものを取ってきてたくさん食べ、いろんな思い出話に花を咲かせて楽しく過ごせました。卒園生、在園生、また私たち職員にとっても良い思い出の時間となりました。





## 佐川小・中学校分教室から

「卒業」という言葉を和英辞典で調べてみると、graduation と出ています。

卒業式は、graduation ceremony です。しかし、実際にアメリカでは、commencement と呼んでいるようです。

この言葉は「開始」という意味を持ち、長い修行を終えて一人前の人間としての人生を始めるという、深いニュアンスを持つ言葉なのだそうです。

「卒業」を中学校生活の終了に焦点を当てているのではなく、その後の人生の「始まり」に当てている点が素敵だと思います。

「自分の人生は自分で決める」という言葉は、中学校3年生の進路選択の時期だけにある言葉ではありません。

人生には常にいろいろな分かれ道があります。どんな進路が自分に合っているかということは、実際その道に進んでみないとわからないことです。だから、その時その時の選択には迷いもあるでしょう。けれども、どういう選択をしても、その道で生きていくのは自分です。自分の求める道を探っていくってほしいと思います。

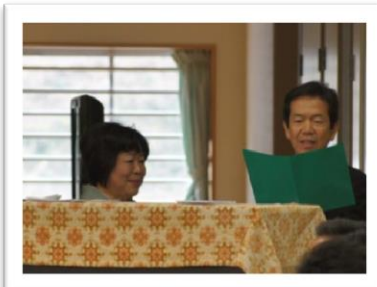
「別れ」は、別の新しい道の始まりでもあります。

新しい道を歩き始める A 子を応援しています。

A 子がこれから先にどういう道を歩んでも、その道で生き生きと「自分らしく」生きていってくれることを心から願っています。



卒業式にいただいたお花は  
大事に大事に育てています！



卒業式の主役はピアノの裏に  
恥ずかしくて隠れています。



卒業式にはシンガーソングライターの  
う～みさんも参加してくださいました。

# ご支援ありがとうございました

安藤哲也 奥田麻子 奥田葉子 果樹園さかもと 北村鮮魚店 工藤ルリ子 栗田由香里 小森健一  
高南メディカル 佐川町商工会女性部 (財)三一会 (株)シユアティ萩野昭子 田中勇 西森多津子  
納田さおり 藤原健司 ポピーフーリスト メイクハウジング池田眞也 渡辺麗子 敬称略 順不同

平成26年1月～3月迄



今年も10月4日(土)に秋まつりを開催予定です。バザー用品としてご提供いただけるものがあれば、9月10日までに直接お持ちいただくか、まとまった量がある方はご相談ください。送って頂く場合は申し訳ありませんが、送料のご負担をお願いいたしております。

バザー用品以外にも、寄附金・商品券類・切手はがき・テレフォンカードなどは子どもたちの生活に直接役立ってます。詳しくは、さくらの森学園 篠原 までお問い合わせください。

児童福祉施設は子どもたちの健やかな成長と自立を支援する“もうひとつの家族”です。しかし、それを支えるためには公的資金だけでは到底足りません。皆様からのあたたかいご支援を心よりおまちしております。

## さくら園 さくらの森学園 ひだまり ホームページが完成しました♪

平成26年1月21日からホームページを開設しております！！

これから、お知らせや学園新聞などを載せていきたいと思っておりますのでご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.douhoukai.or.jp>

### 行事予定

4月 始業式  
入学式



5月 潮干狩り  
春の遠足  
ピースマイルプロジェクト

6月 バーベキュー



〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲 1115-3

社会福祉法人 同朋会 情緒障害児短期治療施設 さくらの森学園

Tel 0889-22-4333 Fax 0889-22-4332

<http://www.douhoukai.or.jp> [sakuranomori@sand.ocn.ne.jp](mailto:sakuranomori@sand.ocn.ne.jp)